

# 月刊食糧ジャーナル

40~43

**特集** 《連載第259回》

## コシヒカリを超えるコメ

岩手独自の県産ブランド活性化戦略

2年産『金色の風』『銀河のしずく』

44~49

高機能玄米協会『金のいぶき』／

コロナ禍で玄米商品の販売急伸。協会は安定生産体制確立へ取組

50~51

米穀専門店向けWeb産地説明会／

YouTubeで福井など10産地が全国400店舗を対象に開催中

52~59

シリーズ／新体制整える卸各社の新戦略

- ①神明／特定米穀に本格参入。高橋商事と新会社を設立へ
- ②沖縄食糧／「米飯食味評価精度適性事業所」「上級米飯食味評価士」に認定
- ③幸南食糧／多彩な手法で米消費活性化目指す。地域活性化と加工商品

78~81

サタケニュース／

- ①光選別機「SAXES Knight」受注が好調。出荷もスタート
- ②FOOMAのWEB展示会に出展③米品質診断パッケージキャンペーン他

38~39

■**今月の視点**／令和2年産主食用米、強い需給緩和の懸念  
作付け意向「過半の25都府県で前年並み」

## カ ラ 一 特 集

18~21

**秋田米** “秋田からエール”消費者への緊急応援企画

22~23

**福島米** JA会津よつば 「会津野菜館」稼働へ

24~27

**新潟米** 生育は平年より2日早。基本技術励行で品質確保(JA北魚沼)

28~29

**栃木米** コシヒカリ出穂は7月27~28日。昨年よりも4~5日早

30~31

**千葉米** ふさおとめの出穂は3日早の7月8日、コシ・粒すけは7月15日

33~33

**秋田米** JA秋田おぼこ 夏ギフト「極一膳」発売

# CONTENTS

## 《令和2年産早期米特集》

- 60～61 **宮崎** 早期販売を目指し体制を整備。品質良好、出荷前の気候に期待  
令和2年産『宮崎コシヒカリ』
- 62～65 **高知** 『よさ恋美人』生育平年並み。今年も品質食味に高い期待  
注目の高知県オリジナル早生新品種

## ワイド構成／産米特集

- 66～67 **山形** 日本の元気を食卓から。「新食感」を徹底してアピール  
山形米『雪若丸』のPRを展開
- 68～69 **宮城** 米穀専門店対象にファン獲得へ。県内量販店ではお弁当として提供  
宮城米『だて正夢』キャンペーン
- 70～71 **北海道** ななつぼしキャンペーン展開。道内消費拡大CMIは牛丼編  
北海道産米の夏の販売拡大プロモーション
- 72～73 **富山** 「溝掘り・中干し」指導強化。「田植え後4週間以内」も浸透  
富山米「高温に打ち勝つ稲体づくり」の技術対策
- 74～77 **青森** 『青天の霹靂』・まっしぐら・つがるロマンの3品種  
幼穂形成期の到達日は平年より3～4日早い  
●「青天の霹靂」も食材に。「あなたが選ぶお料理レシピNo1決定戦」

- 82～83 **栄養強化米「新玄 サプリ米」(ハウスウエルネスフーズ)**  
栄養バランスが気になる人へ。お米に入れて炊くだけでOK



※月刊「食糧ジャーナル」のご送付に使用いたしましたご購入者の皆様の個人情報は、ご送付以外の目的では使用いたしません。

今月の表紙／アサガオ

